

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年09月03日

計画の名称	海南市街地の渋滞緩和による活性化支援														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	海南市														
計画の目標	海南市において慢性化した交通渋滞が、経済活動に不可欠な市の玄関口である海南駅及び高速道路ICへのアクセスや日常生活での移動に支障をきたしているため、道路整備により必要な交通容量の確保を行い、交通渋滞の緩和を図り、海南市街地の活性化を支援する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		6,823	A	6,823	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4末		R9末
1	渋滞損失額の減少率（％）〔渋滞緩和による時間短縮効果を渋滞損失時間の減少率で評価する〕 渋滞損失額の減少率（％） $\left\{ \Sigma \left[\text{要素事業の現道での所要時間（分）} \times \text{交通量（台／日）} \times \text{時間価値（分／台）} - \Sigma \left[\text{要素事業供用による所要時間（分）} \times \text{交通量（台／日）} \times \text{時間価値（分／台）} \right] \right\} \div \Sigma \left[\text{要素事業の現道での所要時間（分）} \times \text{交通量（台／日）} \times \text{時間価値（分／台）} \times 100 \right]$	0%	24%	49%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	海南市	直接	海南市	区画	改築	海南駅東地区	区画整理 A＝19.8ha	海南市	■	■	■	■	■	6,823	5.73	－
											小計						6,823		
											合計						6,823		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5	R6	R7	R8	R9
配 分 額 (a)	205	215			
計 画 別 流 用 増 △ 減 額 (b)	0	0			
交 付 額 (c=a+b)	205	215			
前 年 度 か ら の 繰 越 額 (d)	0	10			
支 払 済 額 (e)	195	191			
翌 年 度 繰 越 額 (f)	10	34			
うち未契約繰越額 (g)	2	9			
不 用 額 (h=+d-e-f)	0	0	0	0	0
未 契 約 繰 越 + 不 用 率 (h=(g+h)/(c+d)) %	1.0	4.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
未 契 約 繰 越 + 不 用 率 が 10 % を 超 え て い る 場 合 そ の 理 由					